

# 第 50 回 奈良血管疾患懇話会 ご案内

謹啓 寒冷の候、先生方に置かれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、第 50 回の『奈良血管疾患懇話会』を下記のとおり開催させていただきます。当会は末梢動脈閉塞性疾患、動脈瘤、静脈血栓塞栓症などの血管疾患をはじめ、血管に関する難渋した症例、あるいは興味のある症例などを持ち寄り、気軽な討論を中心とした研究会にしたいと考えております。ぜひご参加頂き、先生の貴重なご意見を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

## 奈良血管疾患懇話会

- ・奈良県立医科大学
- ・市立奈良病院
- ・井上クリニック
- ・西の京病院
- ・天理よろづ相談所病院
- ・奈良県立医科大学
- ・南奈良総合医療センター
- ・阪奈中央病院
- ・奈良県立医科大学
- ・奈良県立医科大学
- ・松原徳洲会病院
- ・天理よろづ相談所病院
- ・友愛会 かつらぎクリニック
- ・奈良県西和医療センター
- ・高の原中央病院
- ・奈良県総合医療センター
- ・奈良県立医科大学
- ・市立奈良病院
- ・市立奈良病院
- ・森田内科・循環器科クリニック
- ・奈良県立医科大学

## 幹事

- 放射線科・IVR センター 市橋 成夫
- 放射線科 伊藤 博文
- 院長 井上 毅
- 血管外科センター 今井 崇裕
- 心臓血管外科 岩倉 篤
- 循環器内科 岡山 悟志
- 整形外科 門野 邦彦
- 院長 川口 正一郎
- 玉井進記念四肢外傷センター 河村 健二
- 放射線科・IVR センター 吉川 公彦
- 放射線科 阪口 昇二
- 放射線部 IVR 部門 谷口 尚範
- 多林 伸起
- 心臓血管外科 田村 大和
- 心臓血管外科 長阪 重雄
- 心臓血管外科 仁科 健
- 胸部・心臓血管外科 廣瀬 友亮
- 循環器内科 堀井 学
- 四肢外傷センター 村田 景一
- 院長 森田 隆一
- 泌尿器科 米田 龍生

(敬称略 氏名五十音順)

日時： 令和3年1月16日 (土) 15:15~17:30

形式： **Web による配信(視聴方法は次ページをご覧ください)**

( 榎原観光ホテルより配信 奈良県榎原市久米町 862 TEL: 0744-22-3235 )

第 50 回 当番幹事

天理よろづ相談所病院 心臓血管外科 部長 岩倉 篤 先生

奈良血管疾患懇話会 事務局

奈良県立医科大学 放射線医学教室内

奈良県榎原市四条町 840 TEL: 0744-29-8900 FAX: 0744-24-1988

**共 催 奈良血管疾患懇話会、第一三共株式会社**

●視聴のお申込み

視聴をご希望の先生は、下記の申込先より、「**ご施設名・ご氏名**」を記載の上  
ご連絡ください。後日、視聴 URL をご連絡申し上げます。

(二次元コードからもお申込み頂けます)



申込先：[ito.atsushi.w2@daiichisankyo.co.jp](mailto:ito.atsushi.w2@daiichisankyo.co.jp)

担 当：第一三共株式会社 伊藤篤志

～ プログラム ～

【情報提供】 15:15～15:20 タリージェ錠について

【一般演題】 15:20～16:20

座長：天理よろづ相談所病院 心臓血管外科 副部長 阪口 仁寿 先生

1、「下肢静脈瘤の最新治療について」

○今井 崇裕

西の京病院 血管外科センター

2、「右下肢虚血を合併したB型急性大動脈解離に対して、緊急 debranching TEVAR を施行した1例」

○殿村 玲、廣瀬 友亮、阿部 毅寿、早田 義宏、平賀 俊、福場 遼平、武村 潤一、玉田 沙也加

三谷 和大、市橋 成夫、岩越 真一、田口 秀彦、永富 暁、中井 貴大、吉川 公彦、横山 晋也、谷口 繁樹

奈良県立医科大学 胸部・心臓血管外科

3、「Percutaneous puncture of angioplasty balloon for creating an access route

for endovascular aortic aneurysm repair」

○稲垣 真裕、市橋 成夫、永富 暁、岩越 真一、吉川 公彦

奈良県立医科大学 放射線・核医学科

～ 休憩 ～

【特別講演】 16:30～17:30

座長：天理よろづ相談所病院 心臓血管外科 部長 岩倉 篤 先生

『CD34 陽性細胞移植による血管再生治療

～ 難治性疾患の克服を目指して～』

公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 医療イノベーション推進センター  
メディカルイノベーションディビジョン 事業統括 川本 篤彦 先生

\* ご記載いただきましたご施設名、ご芳名は、医薬品の適正使用情報および医学・薬学に関する情報提供のために  
利用させていただくことがございます。何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

\* 日本製薬工業協会は、会員会社が主催ないし共催する講演会等は、演者の講演内容を含めて全て当該会社の責任であり、医療用医薬  
品プロモーションコードを遵守した上で実施することとしております。ご講演内容につきましては、承認外使用の推奨、他社および他社品の中  
傷・誹謗とならないよう、ご協力賜りますようお願い申し上げます。